

パルシステム東京 震災復興支援基金「パル未来花基金」助成活動レポート

震災復興支援基金「パル未来花基金」の助成を受けて、復興支援活動に取り組みました。その取り組みについて、組合員の皆さんにご報告します。

グループ名	ハート・のんびる
支援対象者・エリア	岩手県・宮城県・福島県
企画開催地	宮城県南三陸
企画名称	東北復興支援
実施期間	2021, 4, 1～2022, 3, 31

支援活動の目的・内容・感想

(どうしてこの活動をはじめたのか、どのようなことに取り組んだのか、取り組んだ感想など)

3, 11 の後、物資の支援から始まり、現地に出向き被災された方々に寄り添う活動を続けてきました。東京で寄付で集めた毛糸を利用して15C×15Cのモチーフを編み、36枚を繋ぎ90C角のひざ掛けを作成し、被災された方々へお届けする。コロナ禍でも継続可能な活動として今期も送付、11年で1600枚、現地社協の方々の支援のもとおひとりずつに配布してもらいました。

東京で寄付で集めた生地や、裁縫道具、裁縫材料を、被災地に送り、小物を作成してもらい、東京にて各所のマルシェにて販売、売り上げ100%を作り手に振り込む。コロナ禍マルシェも激減、売上金の振込は減額でしたが、少しずつの金額でも送金出来ました。

過去には、俳句の先生を現地にお連れして俳句教室・句会を開催、コロナ禍開催は無理水彩画の先生をお連れして、水彩画教室を開催。計画していましたがコロナ禍のため中止落語家の方をお連れして、落語会開催。計画していましたがコロナ禍のため中止シャンソン歌手とピアニストをお連れして、ミニライブ開催、炊き出し、コロナ禍は無理現地の皆さんからは、イベントにまた来てね！と楽しみにして頂きました。何うことが出来ず残念でした。

活動の様子（写真など）



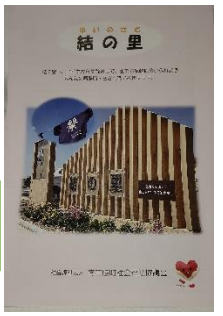
↑被災者作成の小物をマルシェで販売。売り上げはすべて被災地に。



被災地の活動拠点「結いの里」の活動資料→



↑被災地から届いたうれしいメッセージ



※本レポートに掲載された写真はパルシステム東京ホームページ等で公開させていただきます。予めご了承ください。